

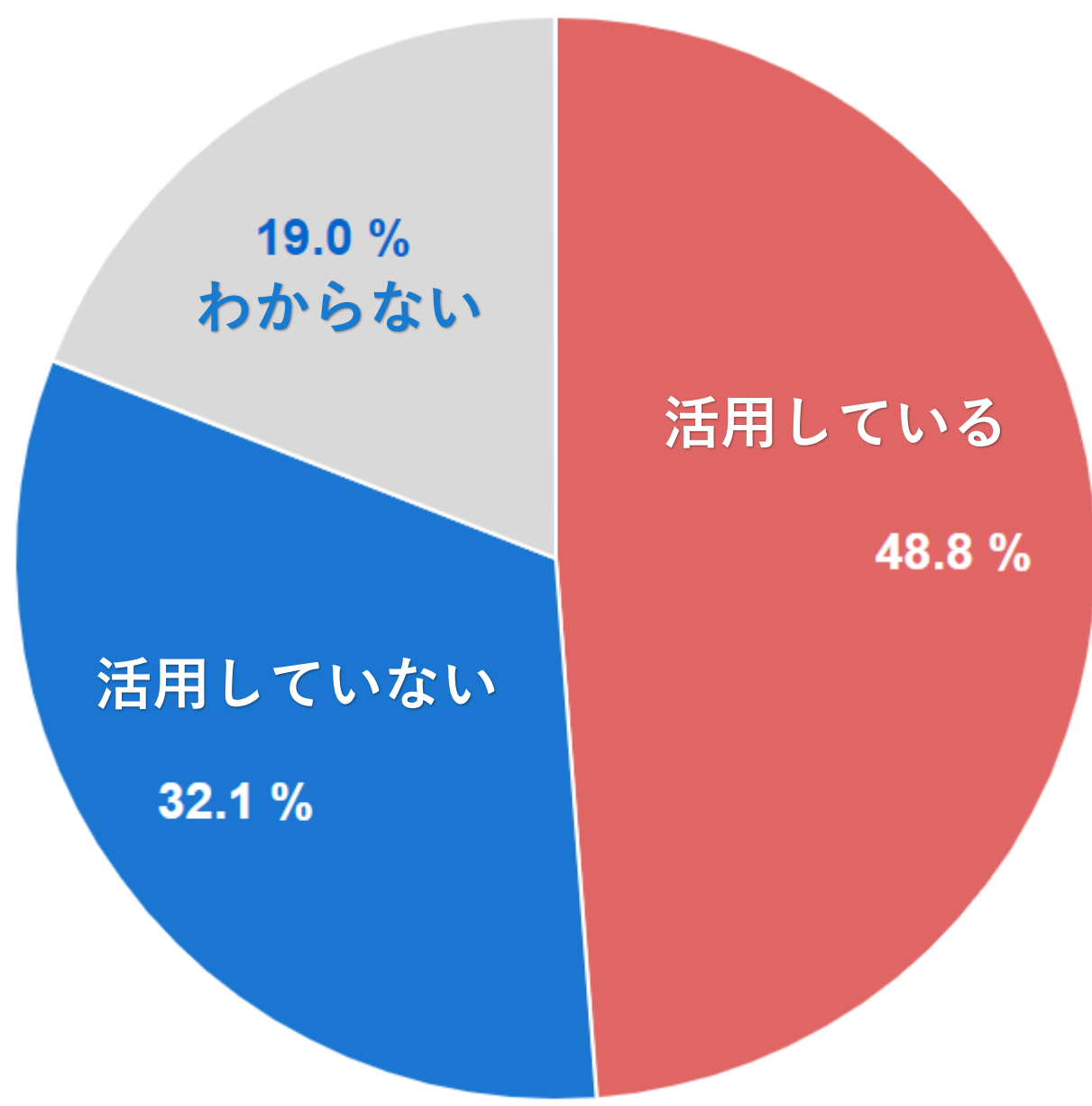
ITの活用に関する調査結果

【回答期間】

2022年3月28日～2022年5月31日

▼ 業務でのIT活用の有無

全体

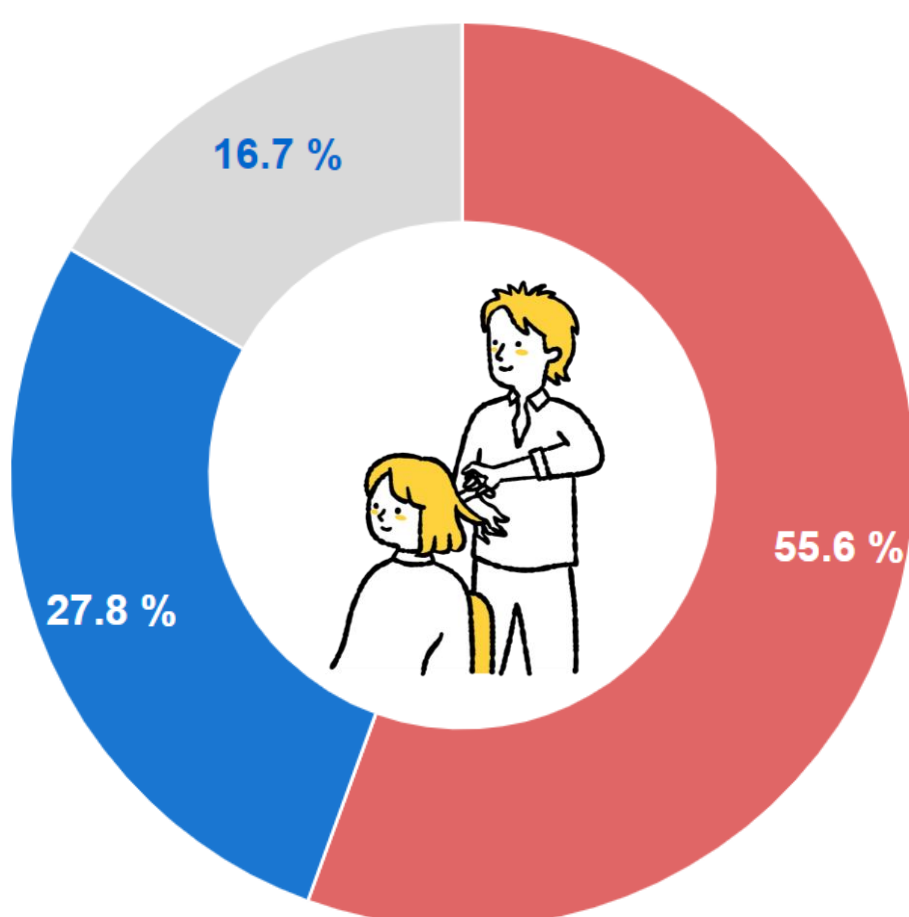


ITを活用しているのは
約半数...!

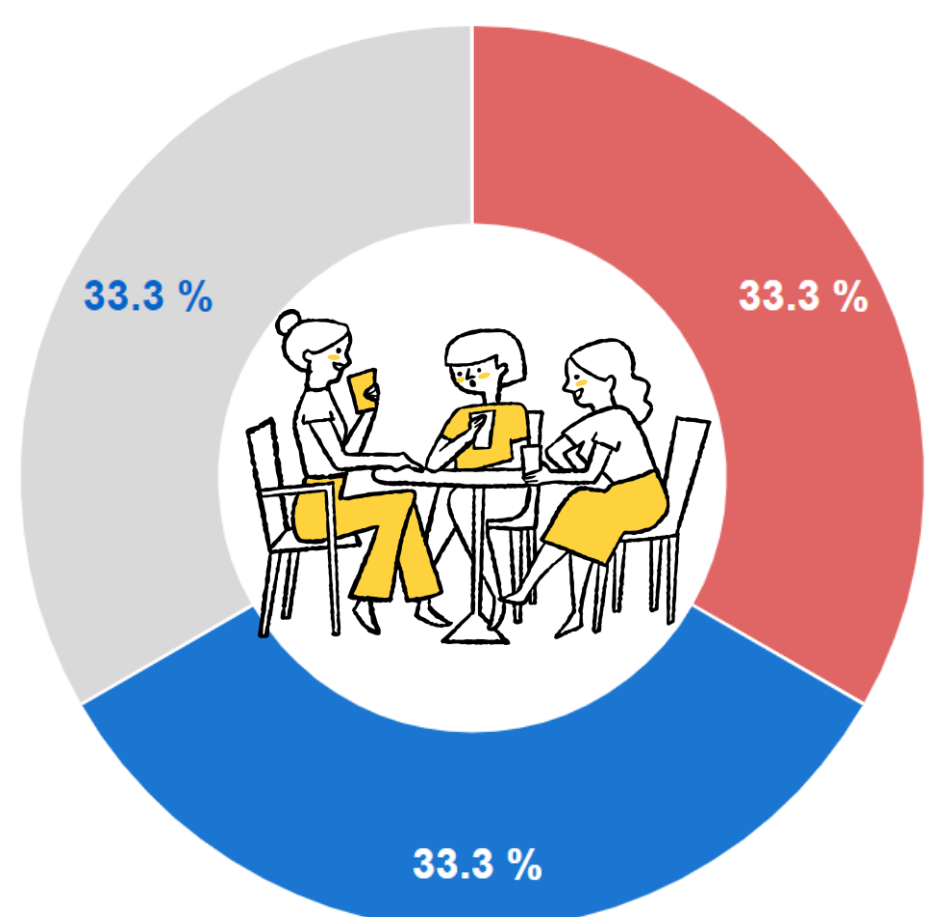


業種別

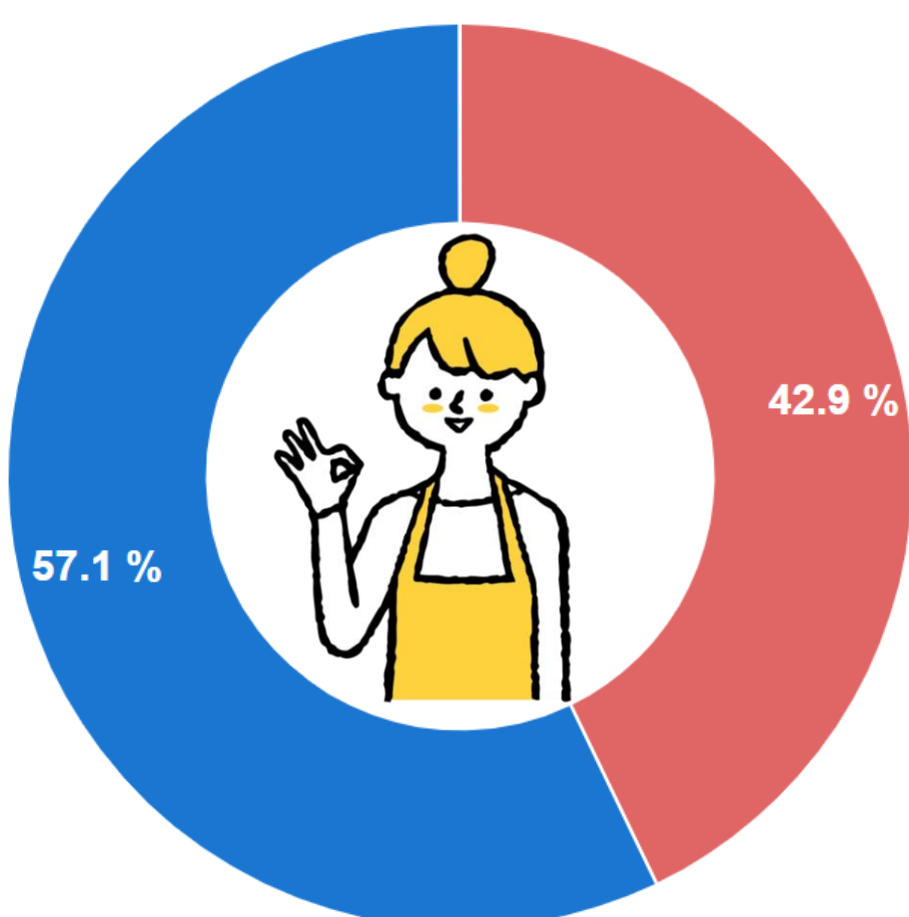
美容業



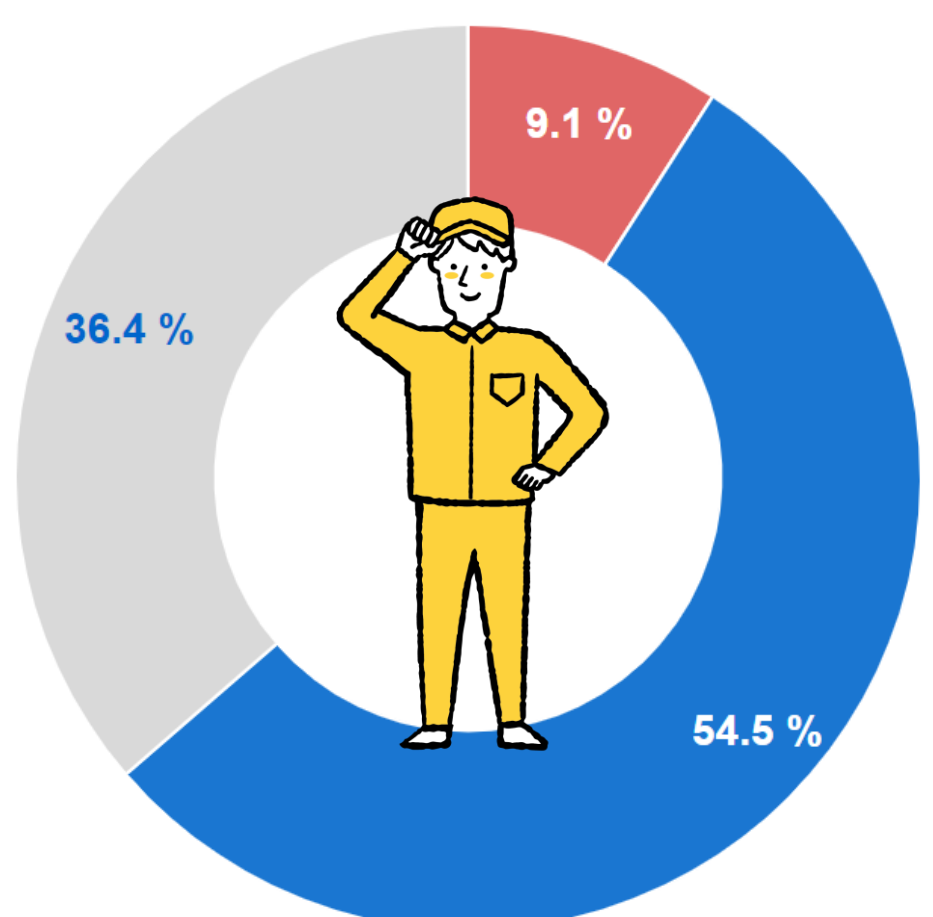
飲食業



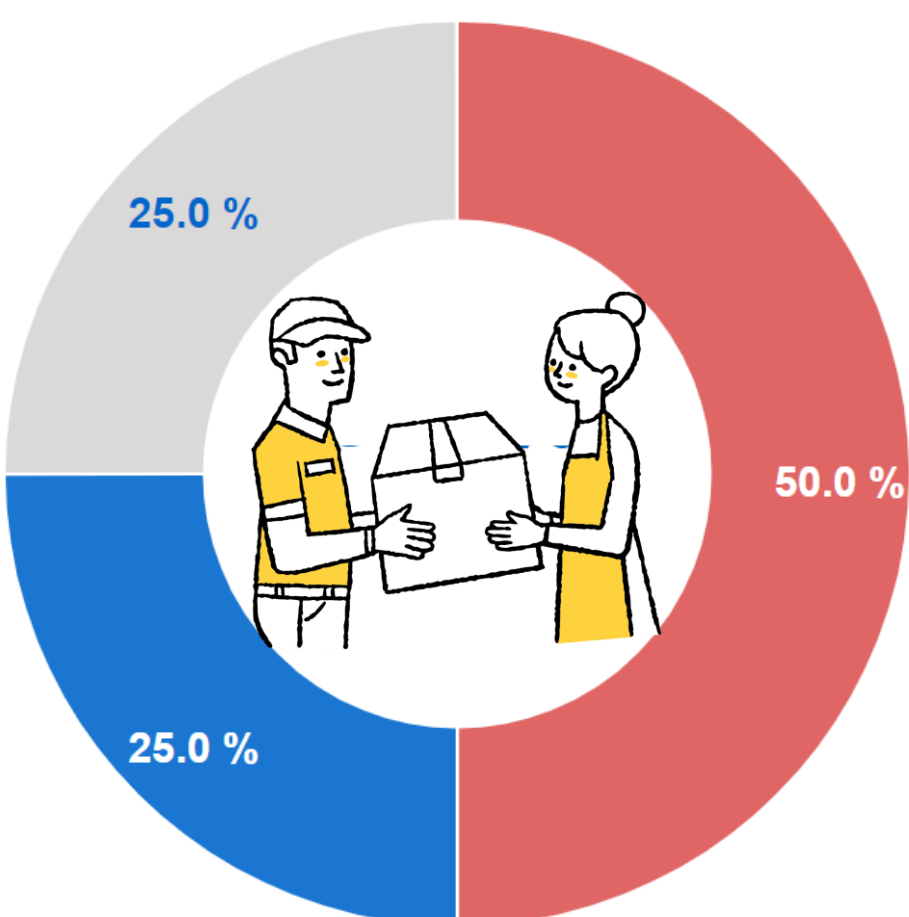
小売業



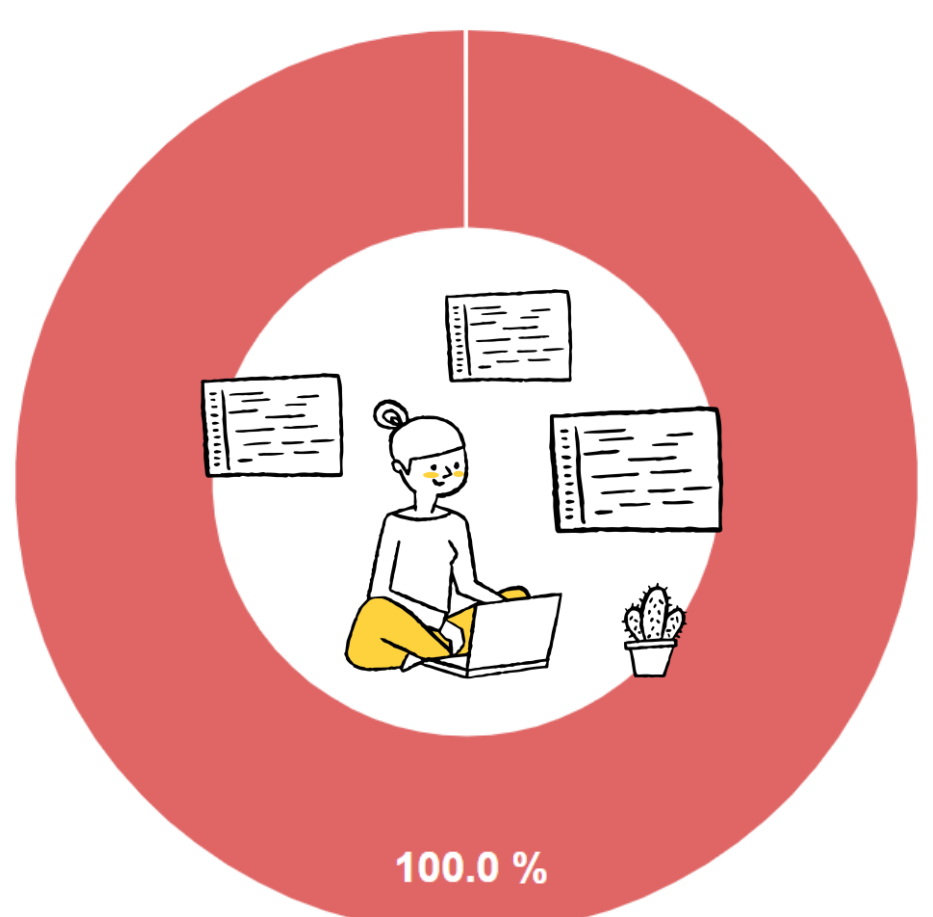
建設業



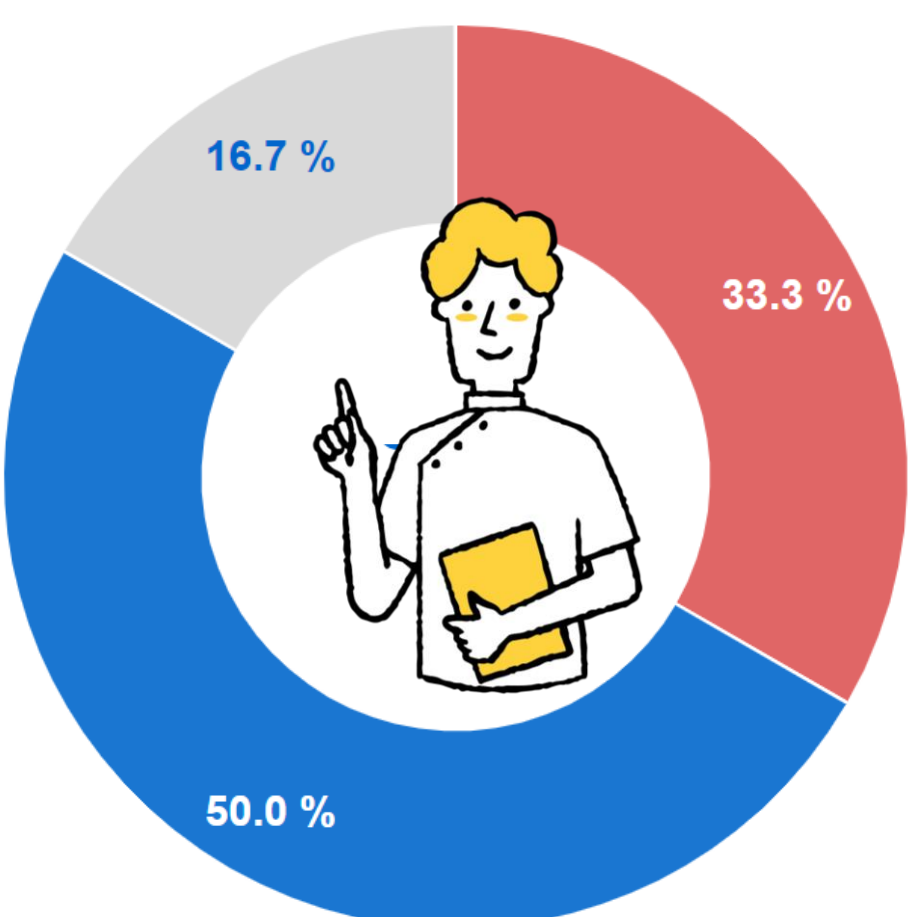
運送業



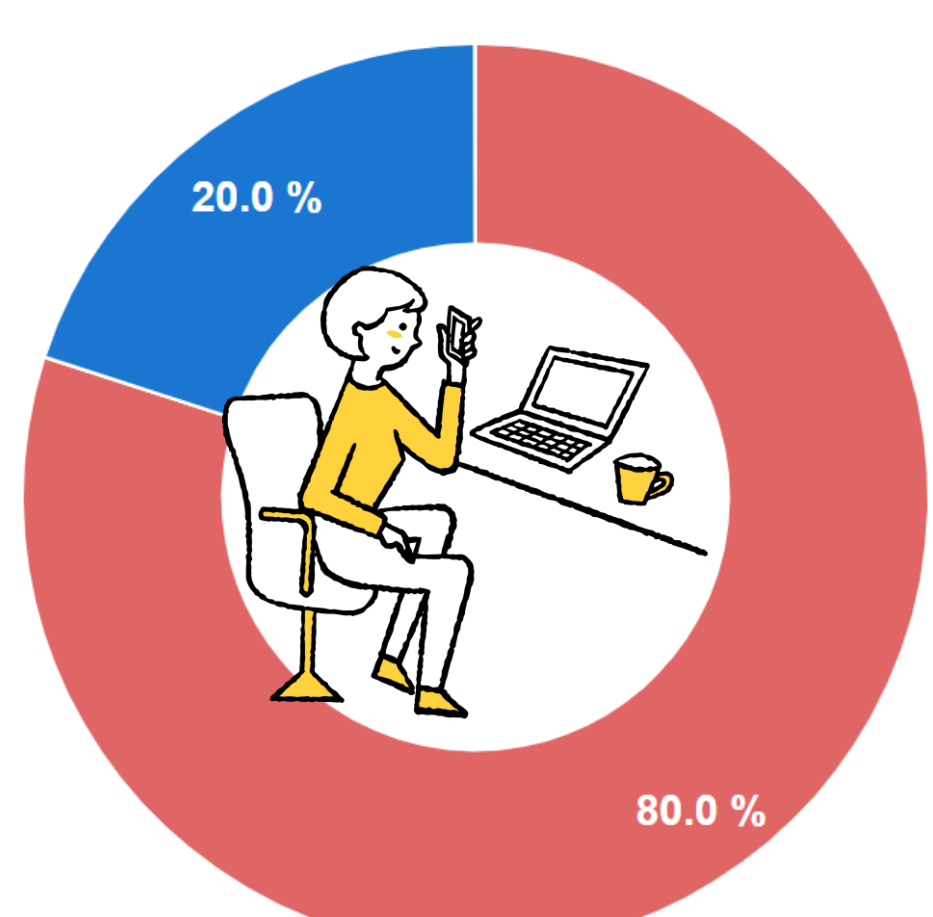
WEBサービス業

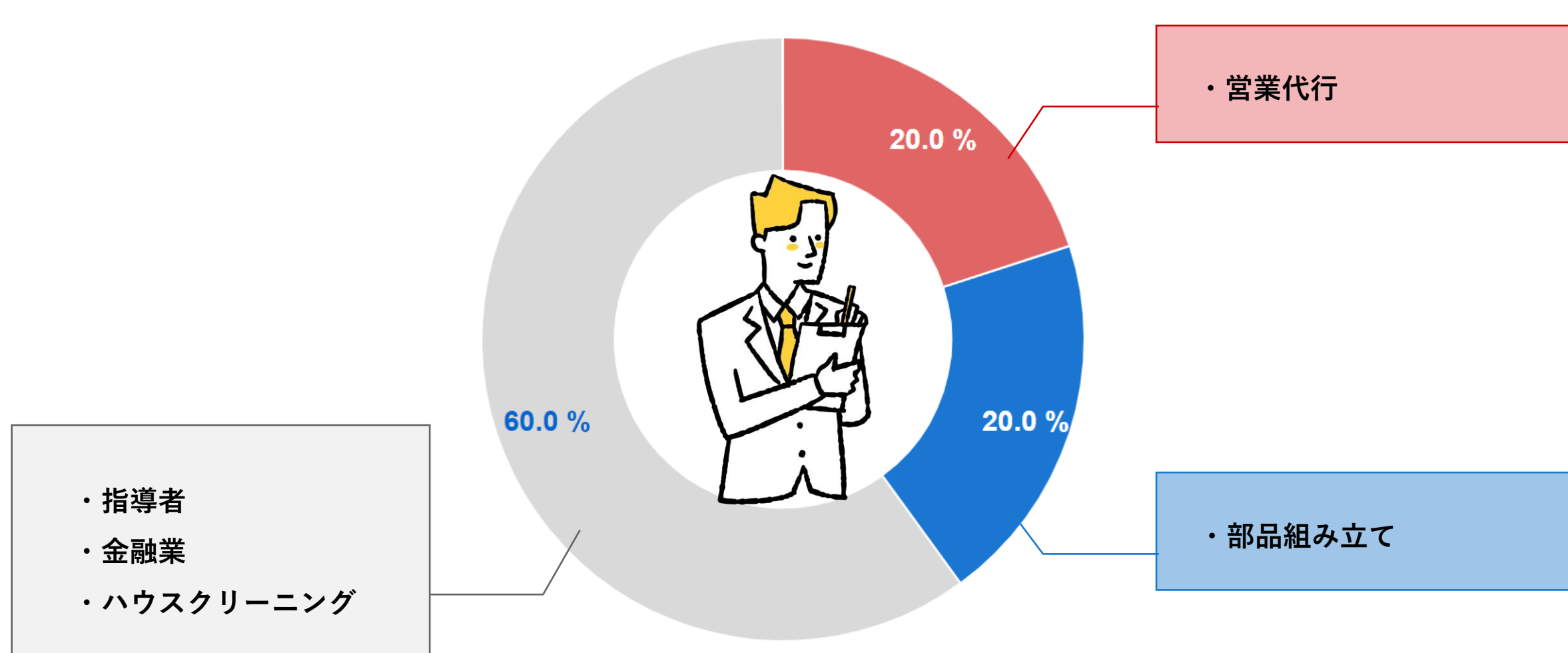


医療・福祉業



個人投資家

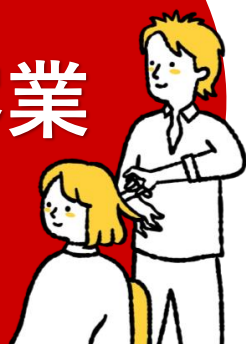




▼ 各業界におけるIT活用について

メリット

美容業



- ・集客の低コスト化、効率の良さ
- ・自店を知ってもらう集客にはとても役立つ
- ・より効果的な集客が期待できる
- ・より多くのユーザーに見てもらえる
- ・時間の縛りがなく常に集客できる
- ・大きい店舗のIT活用は様々な効率UPになる
- ・効率的な作業ができる
- ・無駄をなくせる
- ・時短になる
- ・事務仕事の効率化
- ・少ない労力で効果が得られる
- ・労務管理の負担削減
- ・管理のしやすさ
- ・紙より管理しやすい
- ・無駄がなく楽にできる
- ・事務作業が効率的に行える
- ・電話に出て予約をとる手間が省ける
- ・時間の削減
- ・時間短縮
- ・仕事の効率化が図れる
- ・自動や便利なものが増えてきている
- ・ITを活用することでサロン業務に集中できる
- ・業務よりもマネジメントに集中できる
- ・会計事務所に依頼している月次まとめが不要になること
- ・今まで対面で行っていたお手入れのアドバイスや、セミナー・降雨座などの講師業もオンラインでできるようになった
- ・顧客管理がしやすい
- ・お客様の管理ができる
- ・顧客管理が楽になる
- ・予約がオンラインで可能になり、サロン側の負担が減る
- ・ネット予約により営業中の電話が減る、終業後でも予約がとれるようになった
- ・予約システム
- ・顧客管理、売上管理をIT化するだけでも環境が変わる

飲食業



- ・予約や注文管理がしやすい
- ・自動で計算してくれるので手間が省ける

小売業



- ・ネット販売はITとは切り離せないで、日々新しいツールやコンテンツができていく。それを活用することで従業員がいなくてもまわる仕組みを作ることができる
- ・効率化できる
- ・様々な面で一括管理ができる
- ・スケジュール管理など時間管理をするツールとして欠かせない
- ・宣伝、広告などを効率よくすることができる
- ・管理物などアナログのものをデジタル化することで、管理しやすくなる

建設業



- ・材料などの発注や相談が容易になる
- ・集客ができる
- ・あまりよくわからない
- ・情報が豊富にある
- ・時間短縮になる
- ・書類のデータ化でデータの共有が楽
- ・仕事の受注がスムーズになる

運送業



- ・効率化になる
- ・昔と比べて今はスマホで配送状況が管理できるのでやりやすい
- ・何にいくら使っているのか経費の管理がしやすい

WEB サービス業



- ・便利
- ・自動売買をBOTなどで行うことで稼働が減る
- ・リモートでの業務が可能になる
- ・外部サービスを利用することで自社サーバー等をもたなくて良い
- ・再利用可能
- ・処理の自動化ができる
- ・時間短縮
- ・専門職なので全てがメリット
- ・コスト削減
- ・履歴が残るため、確認が容易にできる

医療・ 福祉業



- ・経営課題がわかりやすくなることで、宣伝広告や集客、定着などに成果を出しやすい
- ・患者の離脱防止に繋がる
- ・スタッフ間で患者の情報や予約を共有することは重要なので、分院などがある整骨院ではITを導入する意味があると思う
- ・時間短縮になる
- ・紙の書類等の保管場所が必要なくなり、紙の節約にもなる

個人 投資家



- ・投資家が対面ではなくネット証券（IT）を活用することで、取引手数料が下がってくる
- ・一括管理ができる
- ・たくさん情報が得られる
- ・印刷や郵送のコストや時間が削減できる

その他



- ・集客しやすい
- ・管理しやすい

業務の効率化・管理のしやすさ



必要な業務に時間をさける、効果UP

との声が多数！



課題

美容業



- ・操作性の改善
- ・セキュリティ
- ・会計システム導入時の費用
- ・システムの管理業務
- ・細かいメニュー要望への対応
- ・事前にNGなお客様を断れない
- ・新たなITを導入するときのシステム構築
- ・自分を含めてITが苦手な人がまだまだいること
- ・ITがあまり使えない高齢者への普及
- ・コストがかかる
- ・実力がないと全く効果がでないこと
- ・逆に情報が多すぎる
- ・プログラムを作らないといけない
- ・色々なものを試さないといけない
- ・事務仕事未経験の個人事業主にはハードルが高い
- ・値段が高くなる
- ・導入などに労力がかかる
- ・ITツールの可能性がよくわからない
- ・導入のしにくさ
- ・する項目がたくさんあり大変
- ・人に任せたい
- ・たまにシステムエラーがあること
- ・カルテなどをペーパーレスにしていきたい
- ・浸透性
- ・まだコンピュータ技術が備わっていないので、知識・技術の向上
- ・ほとんど外注のため、もっと簡単に自分でできるツールがあればいい
- ・ITを上手に使いこなせているサロンにとっては良いと思うが、上手く使いこなせないとどんどん取り残されてしまうこと
- ・贅沢な話ですが、一人でやっているキャパとしては集客ができていますので、これ以上お客様が増えることで常連様に一番のパフォーマンスが出来なくなってしまうこと

小売業



- ・必要性がない
- ・様々なコンテンツがあり、精査する必要がある
- ・まだ確認などの作業は人力作業なので、全て一人で完結できるわけではない
- ・個人店などの小規模事業者だと費用は時間を割くことができない
- ・一人しかいないため、アルバイトなどスタッフへの共有が難しい

飲食業



- ・活用できるITについて知らないことが多い
- ・個人事業主はスタッフも少ないので、ノートさえあれば十分

建設業



- ・現場、監督、お客様、配送業者など端末で繋がらないといけないのが大変
- ・どのようにみんなに知ってもらうか
- ・誰でも使えるような分かりやすさ
- ・パソコンなどを使いこなせること
- ・使いこなせる人が少ない
- ・相手はどう受け止めるかが疑問

運送業



- ・出荷などの効率はよくなっても、運ぶのは人なので、人手不足はそのまま
- ・配達で使用する宅配専用アプリがあるが、メジャーすぎるので多くの人が使用する時間帯（特に午前中）は、アクセスが集中してサーバーが落ちたり動作が重くなる
- ・もう少し色々な人が使って、あらゆるマニュアルを用意して管理した方がよい

WEBサービス業



- ・詐欺などの商材もあるので判断が難しい
- ・外部サービスが停止していたり、ネットワークに障害がでたときに業務ができなくなる
- ・ITリテラシーが低い方が多いこと
- ・既存業務の自動化できる範囲の特定
- ・企業によって使用しているツールが異なるため、複数のツールを使う必要があること

医療・福祉業



- ・個々のITスキルに差があること
- ・一人で経営する院では費用対効果という面でもIT導入は難しい
- ・診断をコンピュータに任せて治療を行う院もあるようだが、診断をコンピュータに任せなければいけない程度未熟なのであれば問題があると思う
- ・今のところ自分自身は必要性を感じていない
- ・データの共有先がまだIT化していないところがある

個人投資家



- ・パスワードの管理
- ・高齢者がネット証券を利用することに抵抗がある
- ・対面営業の銀行や証券会社はネットに抵抗がある人たちを支援するメリットがない
- ・変化が激しいので、新しいことにチャレンジしないとすぐに遅れをとってしまう、年齢を気にせず何でもやってみることが必要

その他



- ・知識がない
- ・色々な機能をうまく使いこなせない

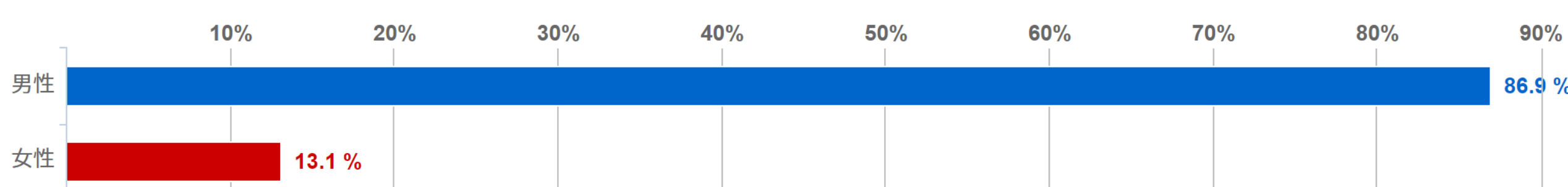
ITツール導入のハードルが高い
(知識・技術・コストなど)

との声が多数!

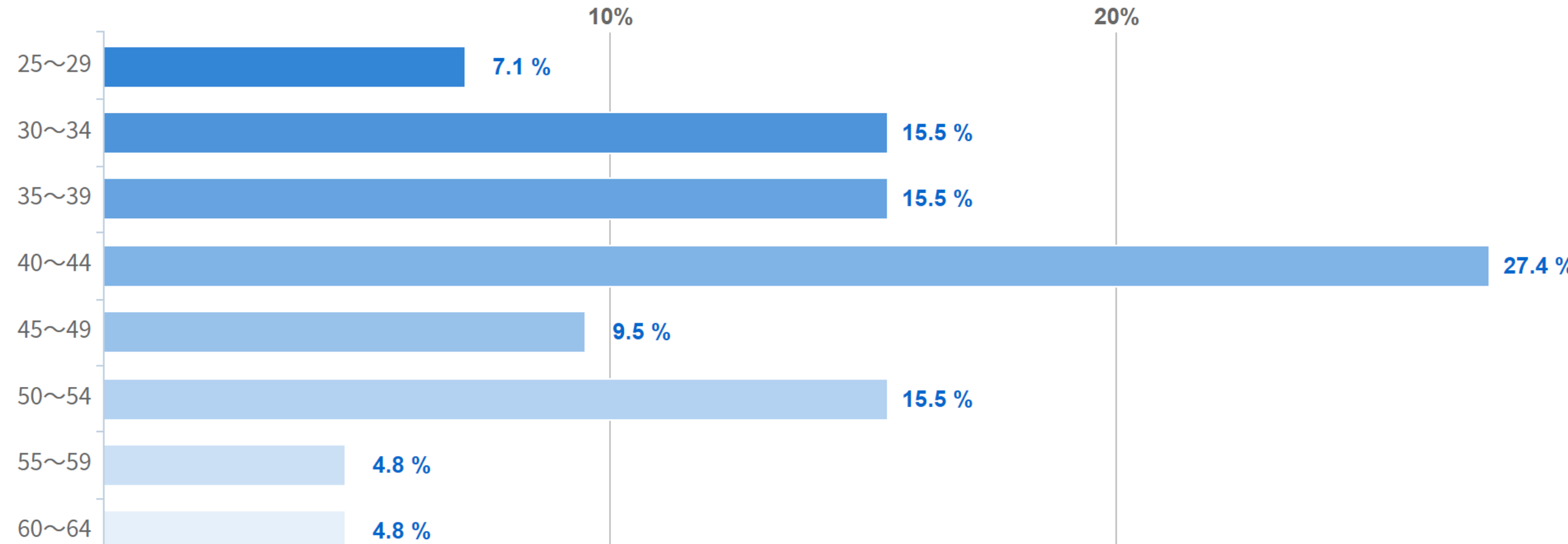


本調査の回答者属性

▼ 性別



▼ 年齢



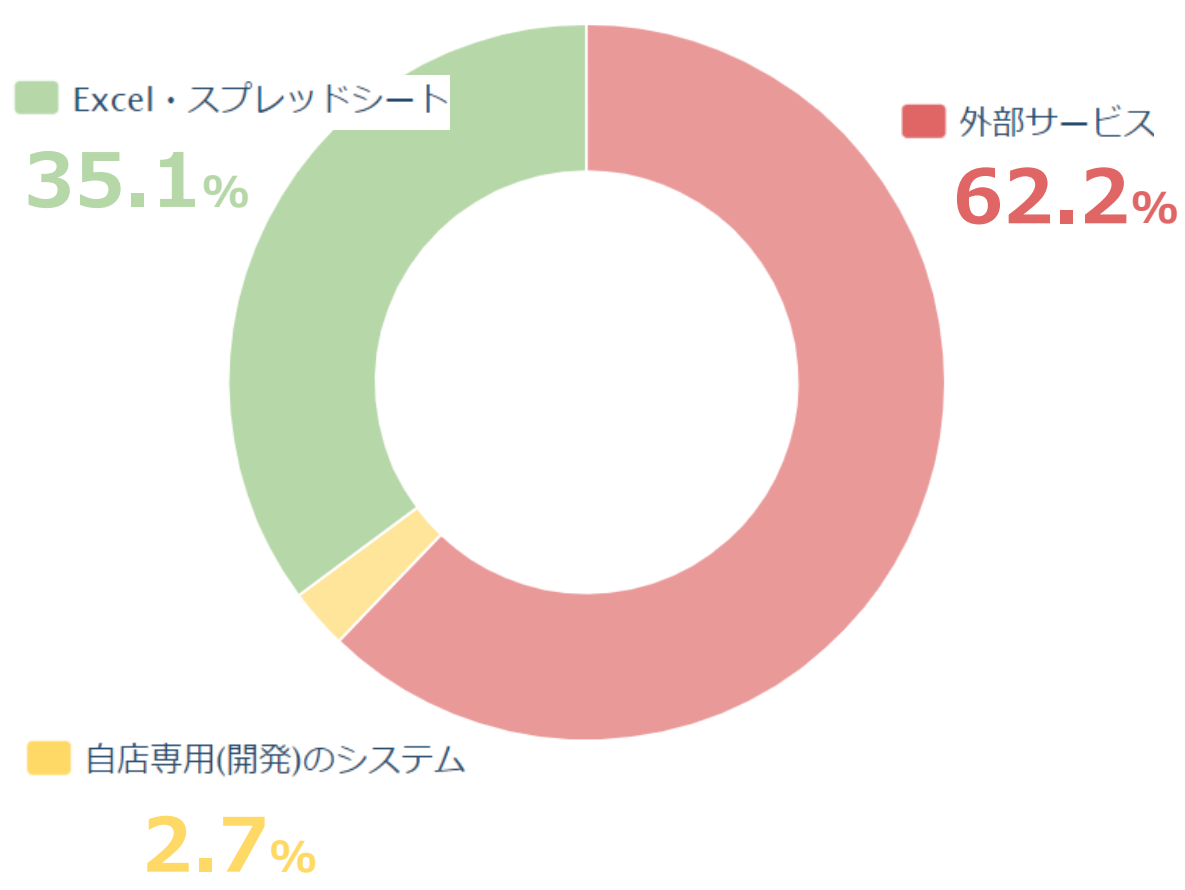
ITの活用に関する調査結果

【回答期間】

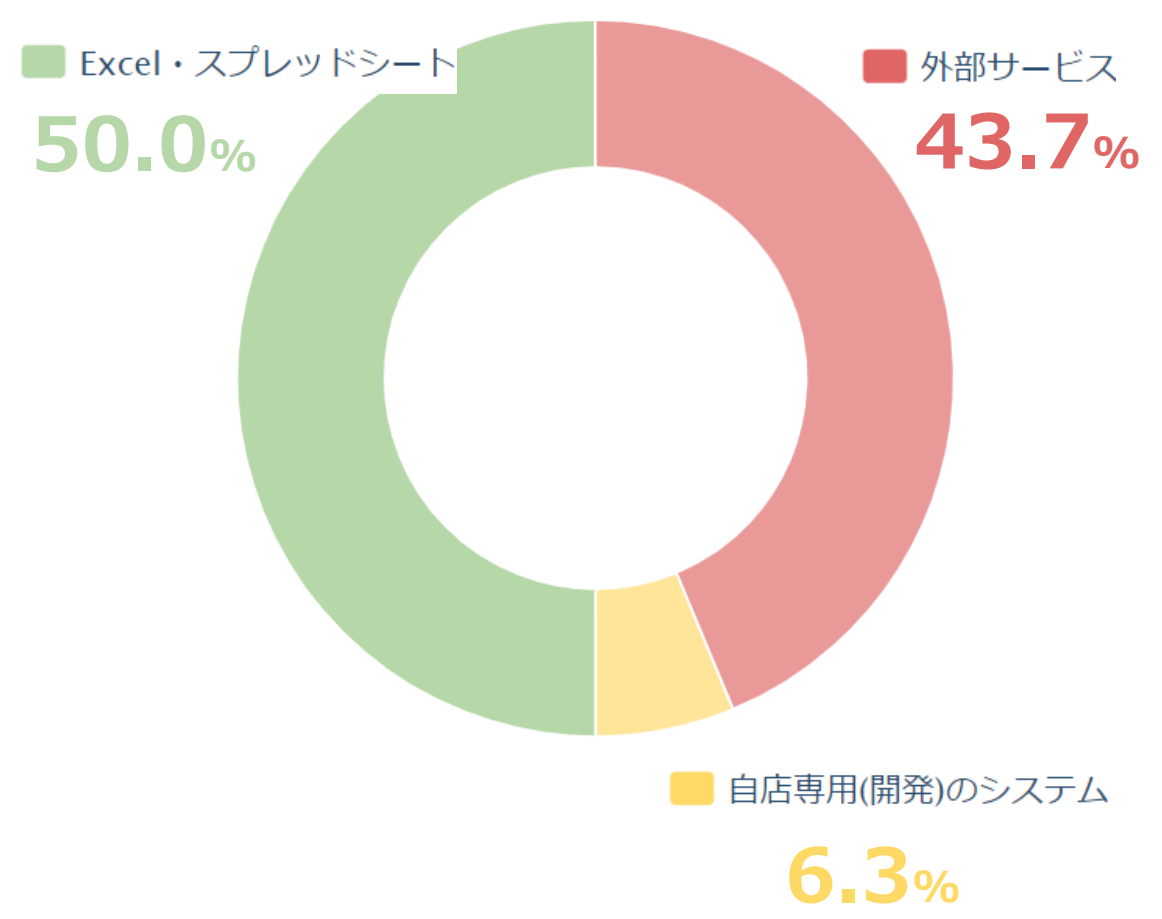
2022年3月28日～2022年5月31日

▼活用しているITの種類

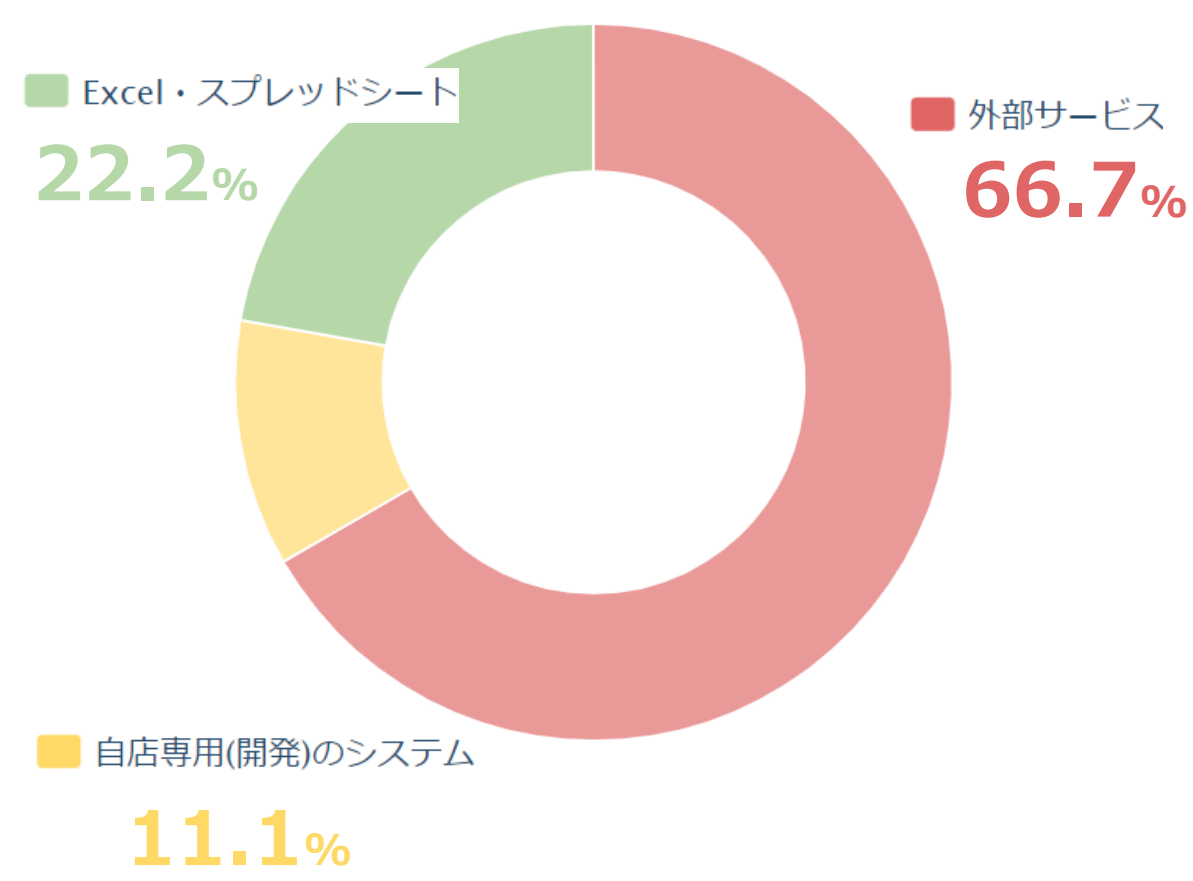
会計処理・経費精算



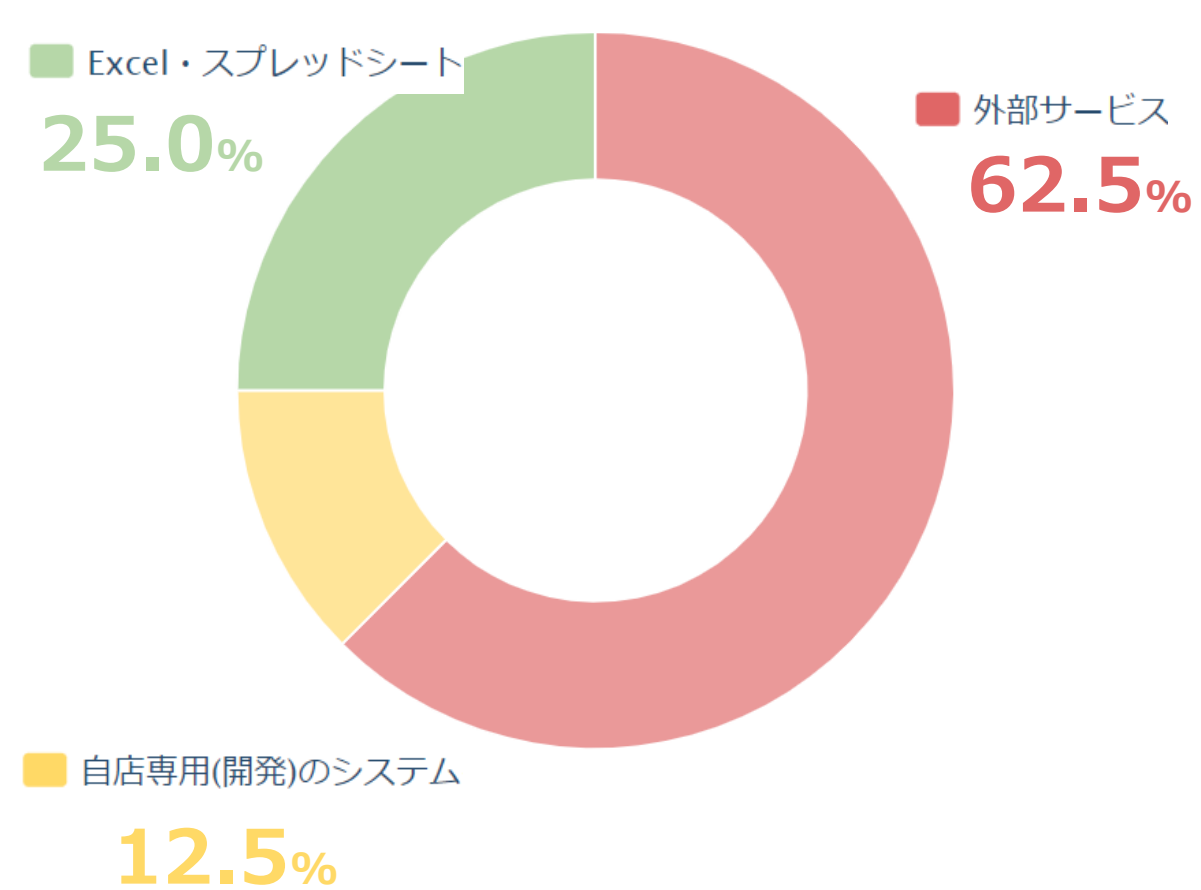
給与計算



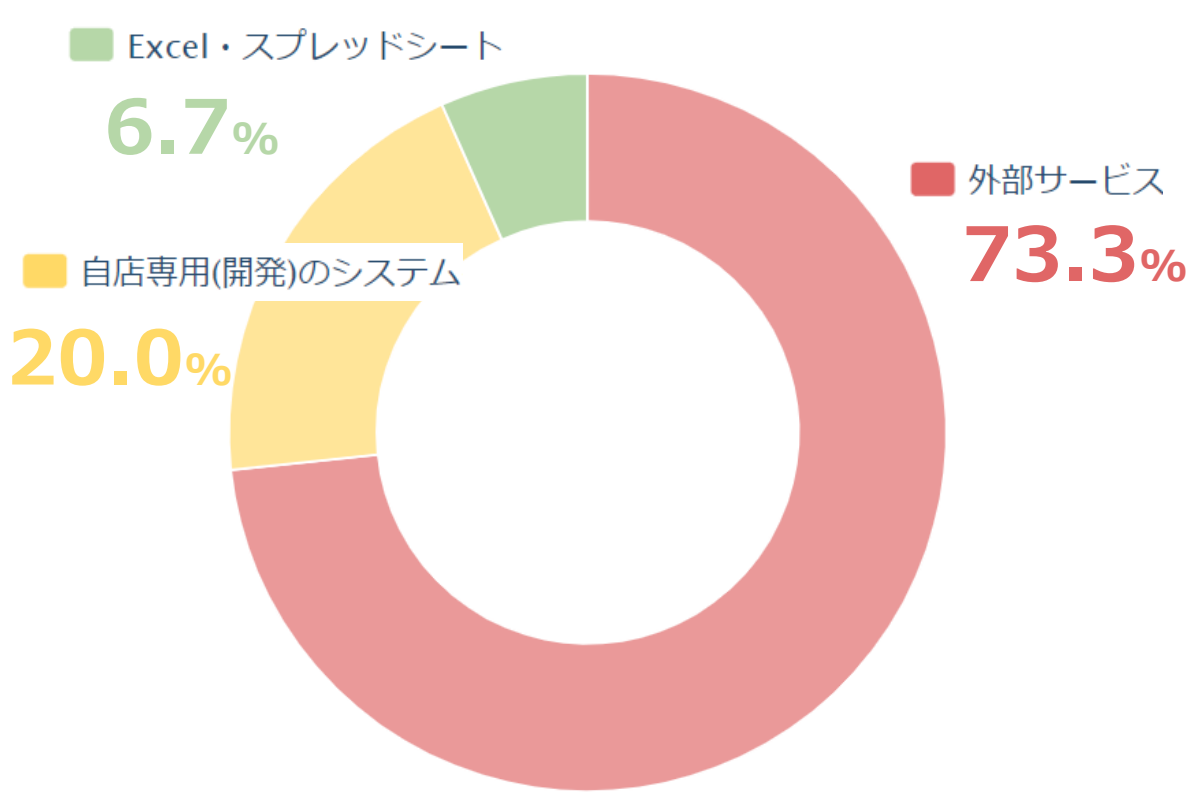
請求書・帳票発行



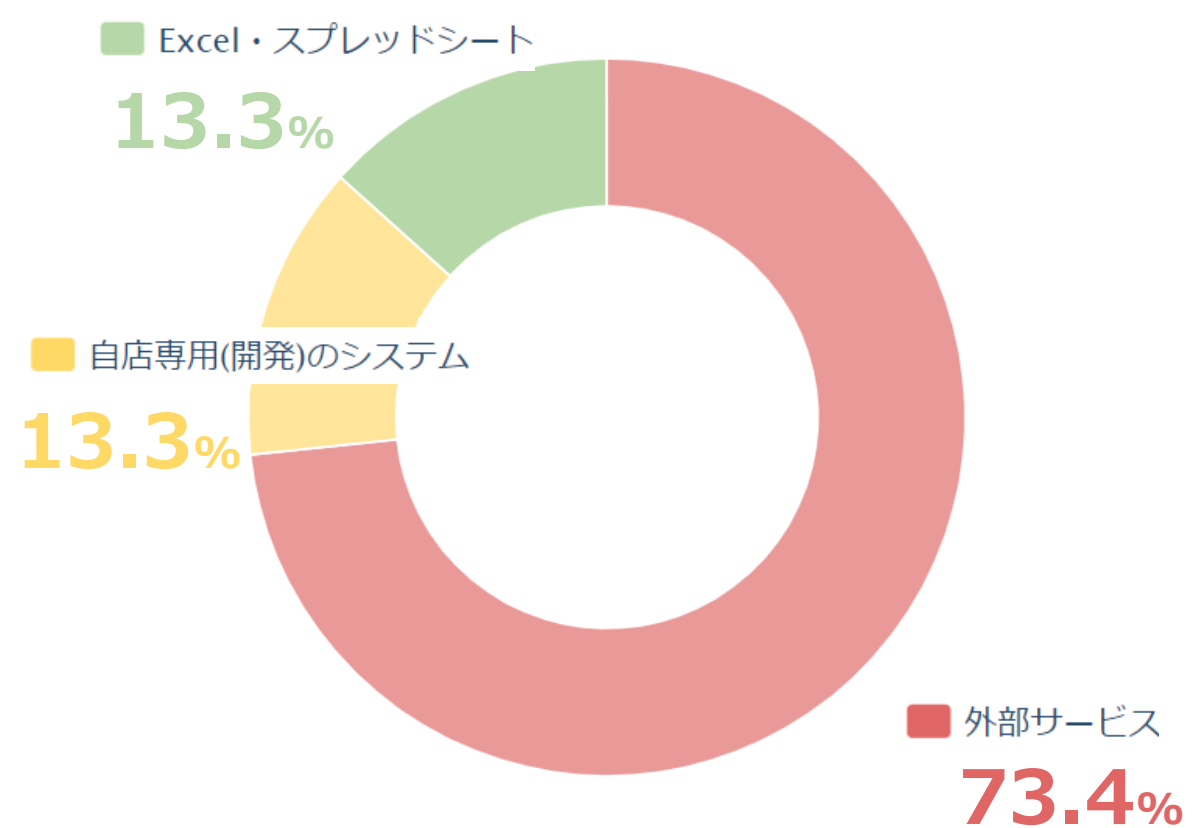
顧客管理



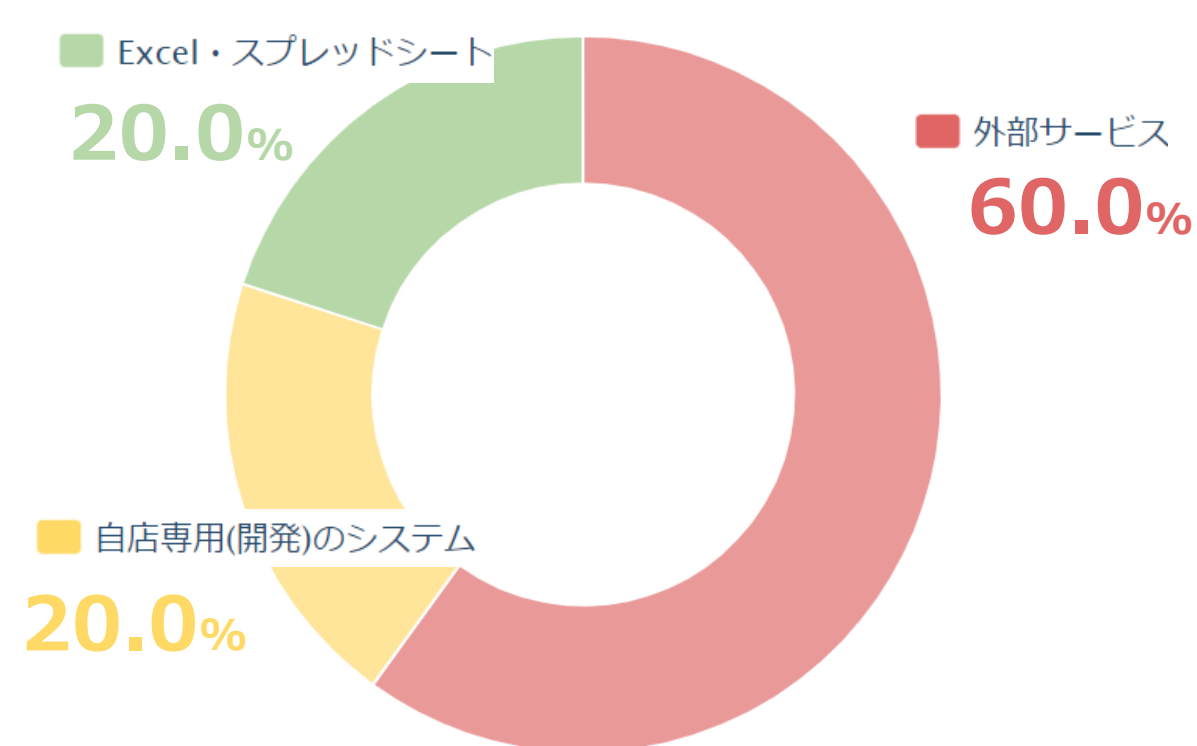
契約書締結



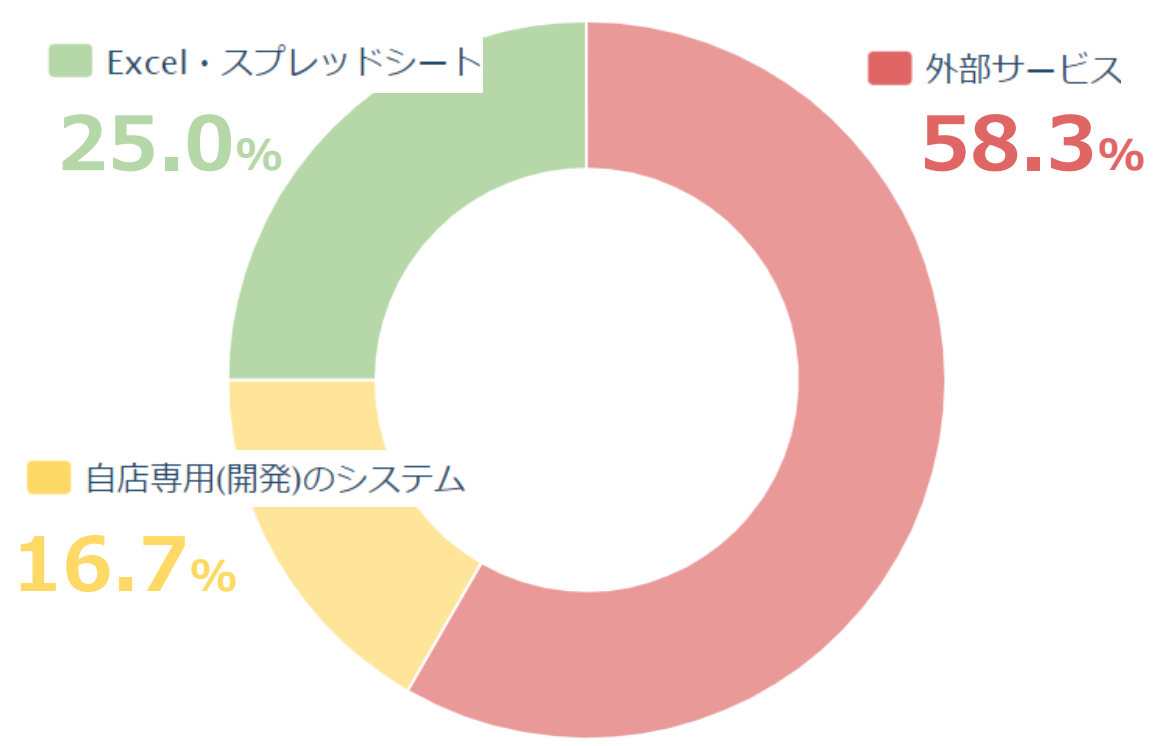
マーケティング支援



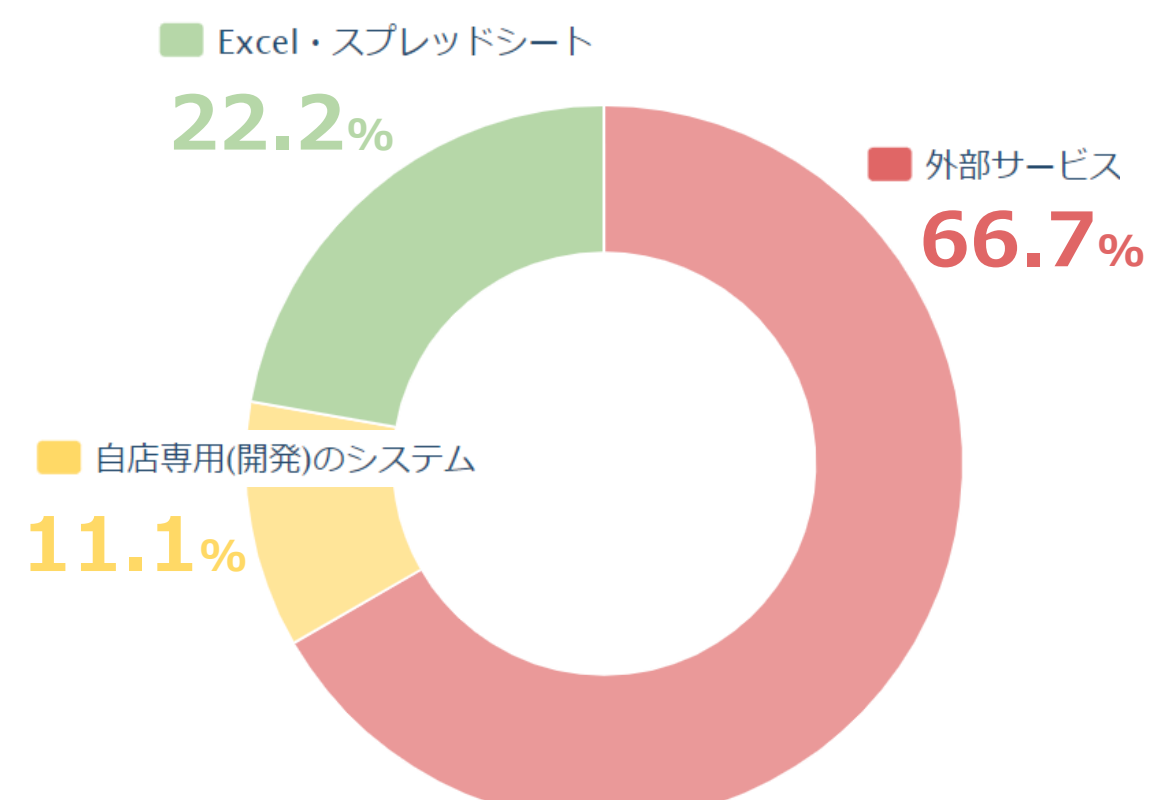
勤怠管理



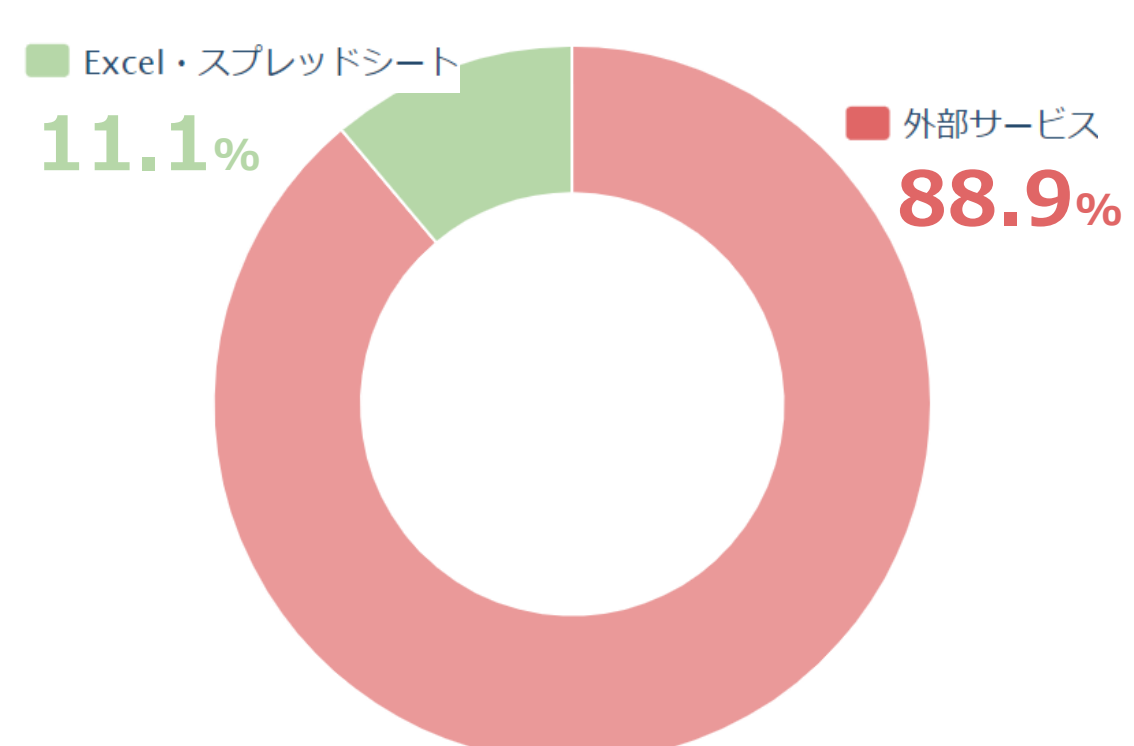
労務管理



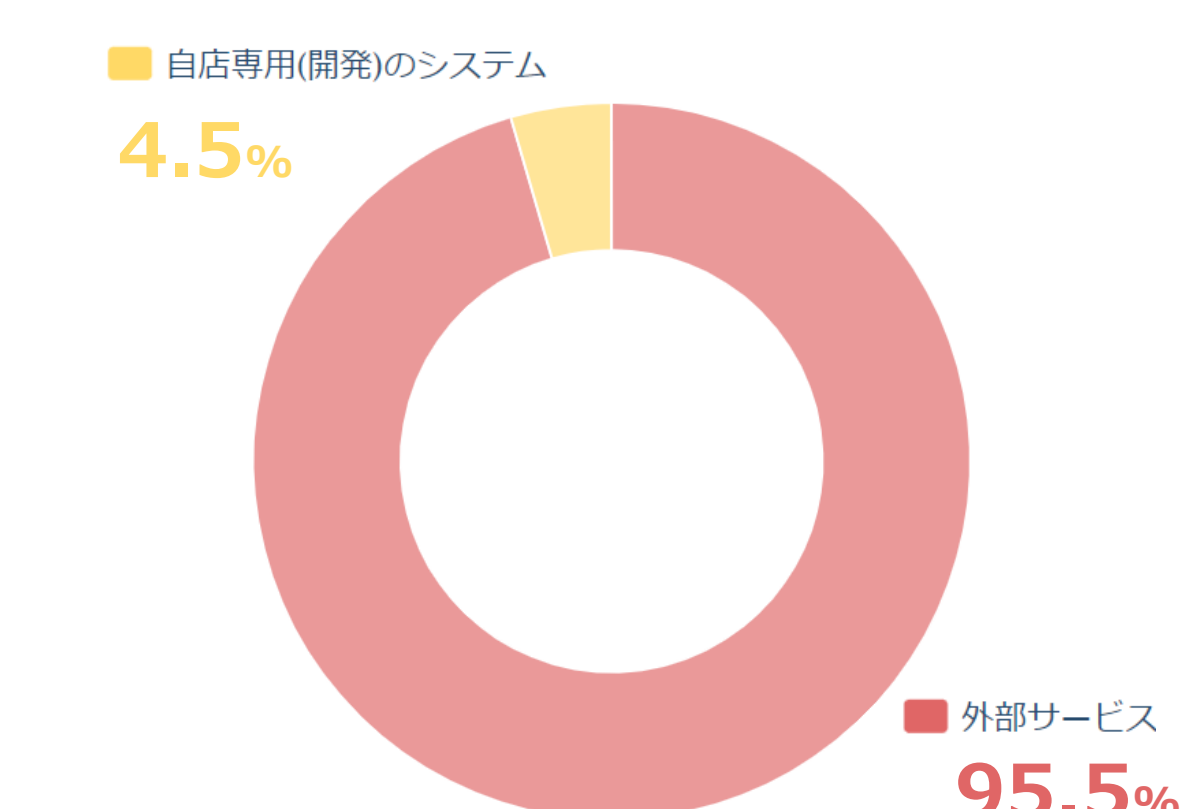
人材管理



採用管理



ビジネスチャット



どの業務においても

外部サービスの活用

が半数以上！



今は
比較的成本も安く
便利なサービスが
増えていますよね...!

▼ IT活用のメリット & 問題点

メリット

やはりITのメリットは
効率化できる・
業務が**楽**になる！

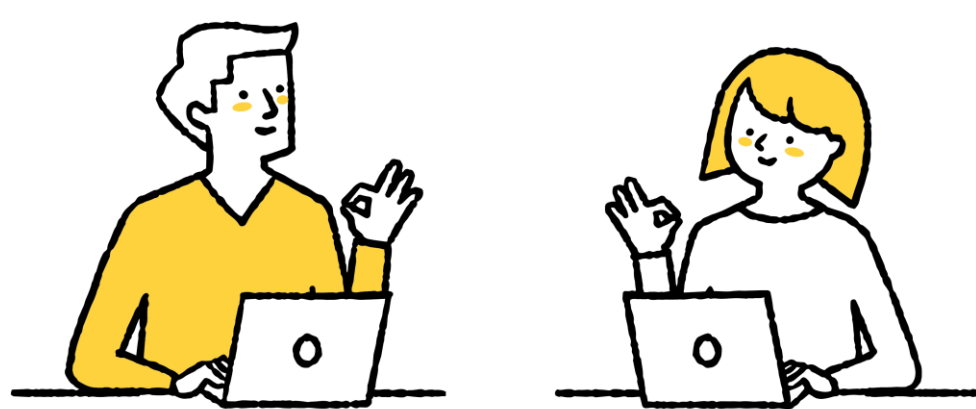


効率的・時短

- ・時間の削減
- ・時間短縮
- ・処理がはやい
- ・手書きより早い
- ・仕事の効率化
- ・はやい、簡単
- ・仕事が早く、効率的で良い
- ・作業の簡略化、効率化
- ・作業の効率化、生産性アップ
- ・自分でつくる時間を短縮することができる
- ・時間的に余裕がもてる
- ・ペーパーレスなのでやり取りがスムーズ
- ・データ管理が容易で時間を節約できる
- ・無駄がなくなっている
- ・知りたい結果や数字などが瞬時にわかる

とにかく楽&便利

- ・表計算ソフトは電卓いらずで便利
- ・データの入力作業や保管が楽
- ・勤怠管理もオンラインで可能
- ・手計算なくていいので楽
- ・すごく楽になる



管理のしやすさ

- ・持ち歩きできる
- ・顧客管理しやすい
- ・いつでも情報を確認できる
- ・リモートでの業務が可能
- ・契約書や請求書などが電子化できる
- ・顧客情報や売上管理などで非常に助かっている
- ・保存も自動でしてくれて、管理する上で便利
- ・データの保管や管理が簡単になる
- ・情報の検索や再利用が容易なこと
- ・履歴が確認しやすい

そのほか

- ・ミスが少ない
- ・たくさんの方に配信できること
- ・IT専門職なので全てがメリット
- ・押印がなくなり、紙の使用量が減らせる
- ・パソコンがなければ収入を得られないので、必要不可欠な存在
- ・業務委託の仕事検索や会社の評判調査によく使用しており、HPよりも情報を取得しやすい



問題点

知識・準備・技術の不足

- ・慣れるのに時間がかかる
 - ・マクロを使いこなせていない
 - ・まだまだITへの備えが未熟なこと
 - ・使いこなせていない
 - ・スタートが遅れている
 - ・電子帳簿保存法の対応がまだできていない
 - ・パソコンの使い方がよくわかっていない
 - ・新しい技術を導入する際の専門知識がない
 - ・Excelを使用しているが、自分で調べても分からない事があり困ることがある
- 前職では詳しいバックヤードや他部署に相談して解決できたが、今は、結局解決できないままになっている

多かったのは...

**うまく
使いこなせない
問題**



トラブル・セキュリティ

- ・セキュリティ
- ・ネットワークが使えないときや外部サーバが停止すると、業務に影響が出る
- ・たまに朝からPOSシステムが使えないときがあり、途端に店がパニックになる

機能面

- ・操作性が悪い
- ・情報量が増えると動作が遅くなる
- ・一部で電子化できない情報があり、手動入力が必要
- ・パソコンのスペックが足りなくなってきた
買い替えを検討中

手間がかかる・面倒

- ・使うものが多くて管理が面倒
- ・様々な管理ができていないこと
- ・やり方を覚えなれないといけない

コスト

- ・コスト
- ・外部サービスに委託しているので費用がかかる

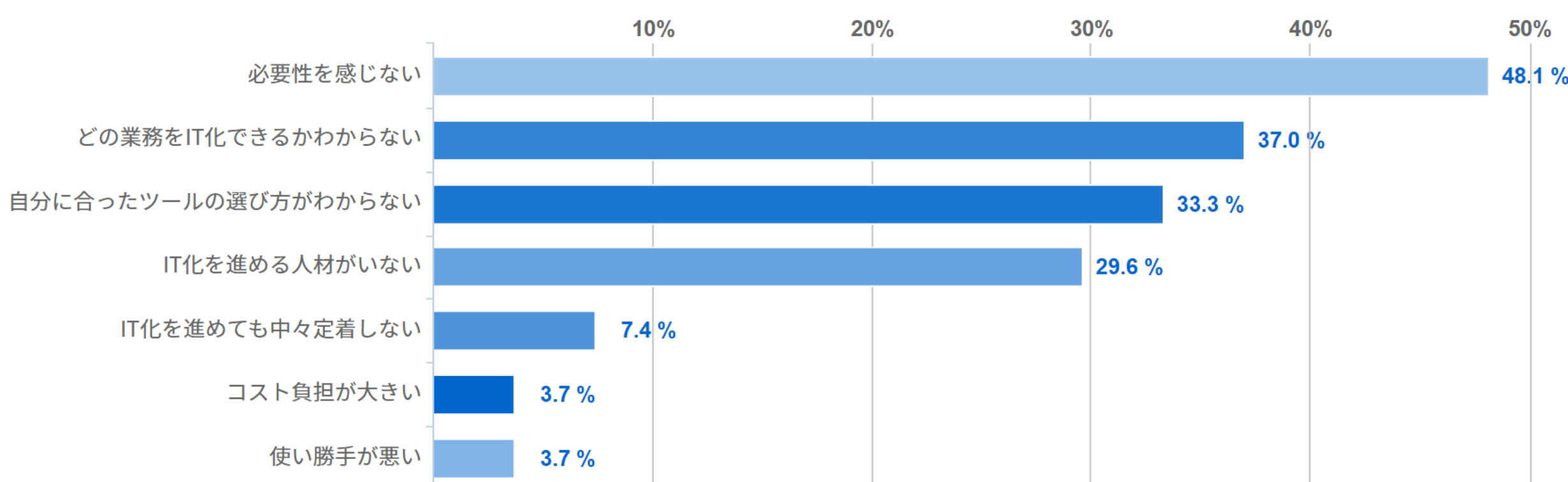


そのほか

- ・SNSを利用して情報を集めると、正しくない情報の可能性もある
- ・HPを作成するか検討中... (自分で作成するか、外注で任せるか)
- ・全てに当てはまるわけではないので、場合によっては不便な部分も多々ある
- ・データが増えすぎている
- ・個人店舗では従来のやり方で不便に感じることもないので、ITを活用しきれていない
- ・情報がたくさんありすぎる



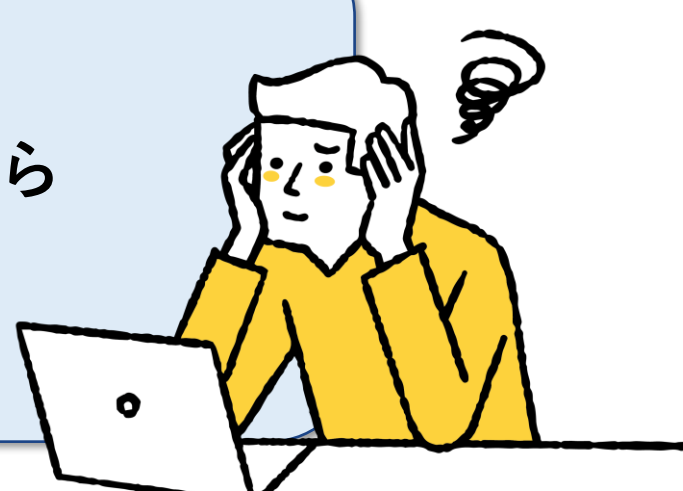
▼ IT活用が進んでいない理由



IT活用が進まない1番の理由は...

必要性を感じられないから

-IT活用の具体的なイメージができず
メリットを感じにくい...



▼ 導入してみたいツール・自動化させたい業務

集客ツール

予約管理

会計

- ・比較的成本の低いシステム
- ・予約の一元管理

- ・会計ソフト
- ・税金関係の書類や領収書を電子で管理、計算する業務
- ・会計処理
- ・支出の管理

顧客管理

電子電話帳

FXや株のbot

- ・顧客カルテ
- ・カウンセリングシート

勤怠管理

請求書発行

電話対応

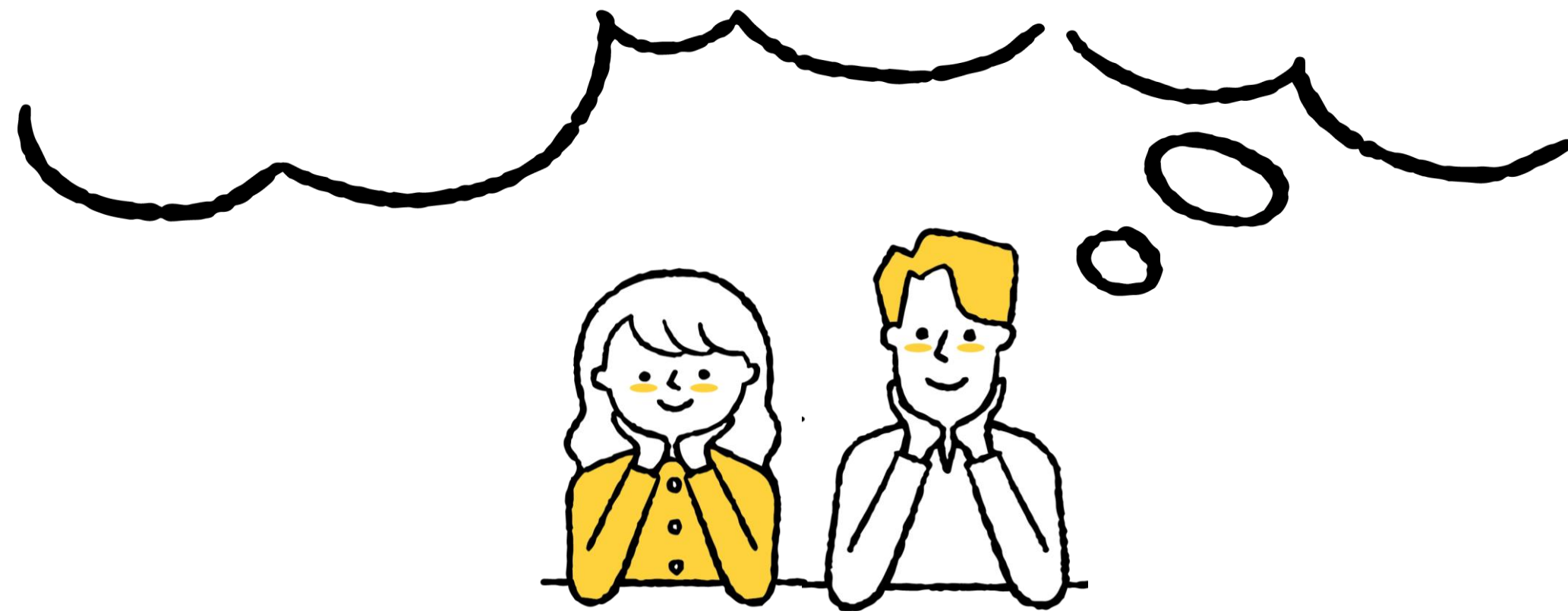
Kintone

スケジュールリング

ほかにも...

- ・現場、監督、お客様が繋がって連絡が取り合えるシステム（材料の発注・指示ができるようになってほしい）
- ・提出用の診療内容説明書等の書類

手入力作業の自動化

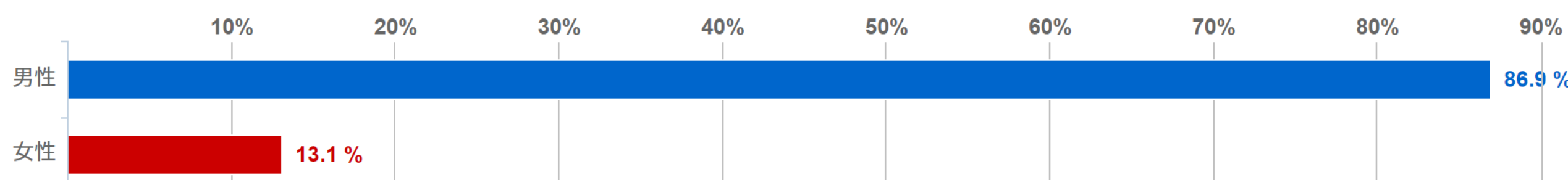


こんな意見も...

- ・何ができるのか分からない
- ・仕事上使う事がない
- ・IT自体がよくわかっていない
- ・会社全体でITに関する知識が不足しているため、まずは活用することから

本調査の回答者属性

▼ 性別



▼ 年齢

